

所属名	事務事業名	ページ番号
新型コロナウイルスワクチン接種対策室	新型コロナウイルスワクチン接種経費	2

令和5年度 事務事業実績報告シート

事務事業名	新型コロナウイルスワクチン接種経費	事業期間	令和 2 ～ 令和 5 年度
担当部署・係名	新型コロナウイルスワクチン接種対策室	担当課長名	村口 滋慶
総合計画における位置づけ	政策	住み慣れた地域で支え合い、自分らしく自立した生活ができるまち	
	施策	17健康づくりの推進と保健・医療の連携	
	基本事業	感染症の予防	

1 事務事業の基本情報

事業概要	新型コロナウイルスの国内外の感染動向、ワクチンの効果の持続期間や科学的知見等に基づき、新型コロナウイルスワクチン接種を実施することにより、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図る。 初回接種（1、2回目）・・生後6か月以上 ※生後6か月～4歳については、1回目～3回目 追加接種（3回目以降）・・5歳以上				
事業の対象者	生後6か月以上の佐賀市民				
根拠法令等	予防接種法				
決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額	17,751	1,568,830	1,137,719		
うち佐賀市の負担額		12,924	51,158		

2 事業の活動実績

活動実績①					単位
新型コロナワクチン接種人数（初回接種）					人
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
4,489	352,539	7,677			

活動実績②					単位
新型コロナワクチン接種人数（追加接種）					人
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
	104,954	201,745			

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

令和4年度は3回目以降の追加接種を中心に実施し、9月以降はオミクロン株対応のワクチン接種を行なった。回数を重ねるたびに接種率は低くなってきている。
 令和5年度も希望する人が速やかに接種が出来るよう、接種体制の構築に努める。